

栗原南中

主体的に学力向上を目指す



これがイチオシ

優しく「あいさつ運動」

栗原南中学校では、全校生徒が気持ちよく学校生活を送れるように「あいさつ運動」を実施しています。

全校生徒に聞いたところ、恥ずかしくてできない人がいることが分かりました。そのため、優しく声をかけ合うなど工夫するようになりました。

あいさつの輪が広がると、もっと良い運動にしたいと、みんなで、笑顔や相手の目を見るなど何かプラスすることはできないかを考えました。これからも、楽しい学校生活になるように、工夫を重ねていきます。

学校名 栗原市立栗原南中学校
所在地 栗原市瀬峰下田2の1
創立 2019年
電話 0228(38)2028
校長 吉田 正
生徒 134人

栗原南中学校は2019年度、瀬峰中と高清水中の2校統合で誕生しました。先輩方からの伝統を守りつつ、さらに良いものを生み出し、つないでいく学校にしたいと思っています。

生徒会主体で「学力向上企画」を進めています。3年生が1、2年生の教室に向いて勉強を教える取り組みです。活動を通して、3年生は受験に向けて復習、2年生は1年生の復習、1年生は今学んでいるところを復習できます。



学びながら交流を深められる学力向上企画の取り組みの様子

編集委員 赤間虹音、白鳥明里、黒沢洵太、細川茅南、佐藤凜人、高橋琴(2年) 佐々木謙志、鎌田羽奏、佐々木良憩、森叶望(1年)
指導教員 我妻歩、佐藤日向

3年生が先生学び合う

わが校わがまち スクール通信



次回は 大郷小(大郷町) 南光台中(仙台市)

思いやりの気持ち育てる

上野山小



これがイチオシ

8羽のウサギをお世話

上野山小学校では、8羽のウサギを飼っています。「うさぎふれあいランド」と呼ばれる小屋は、1995年に建て替えた際に命名されました。

飼育委員を中心に大切にお世話をしています。毎年、「ふれあいタイム」を行い、休み時間にかわいいウサギたちと遊びます。

ほかに「楽しく元気に」の願いがこめられた「楽元の森」もあります。手作りのアスレチック施設のほか、動物や野鳥の観察ができます。自然や生き物を身近に感じられる学校です。

学校名 仙台市立上野山小学校
所在地 仙台市太白区上野山1の20の1
創立 1970年
電話 022(245)0530
校長 浅野 郁子
児童 502人

優しい言葉と行動目標

上野山小学校のあいさつ運動のスローガンは、「優しい声とかがやく笑顔でレベルアップ」です。校内で元氣よくあいさつするだけでなく、地域の方々にも積極的に声をかけるようにしています。「こんにちは。いつもありがとうございます。ごきげいませ」といった一言をそえて、あいさつをレベルアップしていきけるように取り組んでいます。

本年度は優しい言葉で話す「ふわふわ言葉」に加えて「ふわふわ行動」もスタート。相手がいなくなるような行動を起す「ふわふわ言葉」に加えて「ふわふわ行動」に指していきます。



ふわふわ行動の木。やさしさあふれる言葉でいっぱいです

編集委員 黒沢満月、佐々木彩帆、栗城美緒、村岡瑤生、相原雅紀、吉野日菜(6年)
指導教員 佐々木円